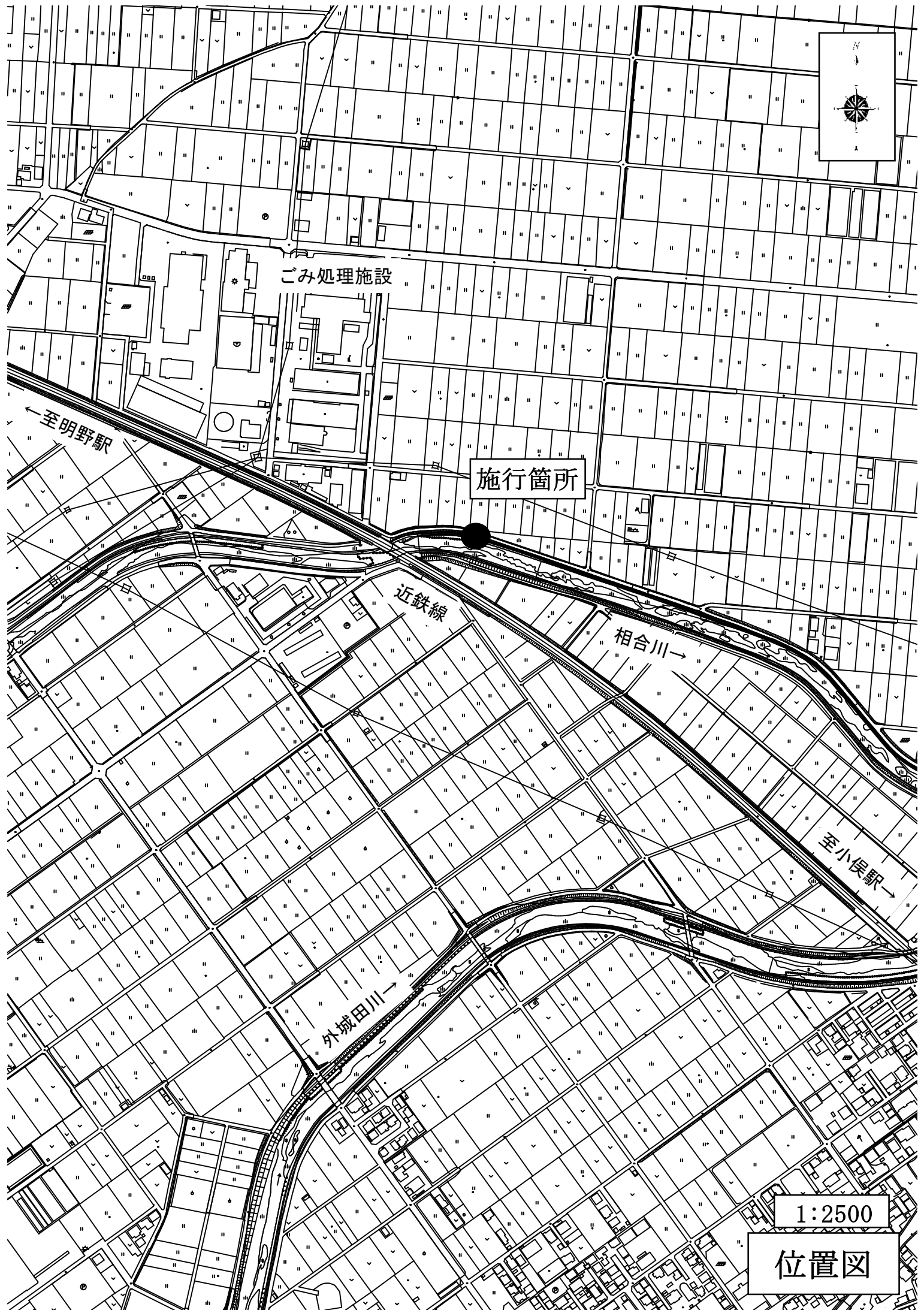


令和7年度	第55号	相合川樋管撤去工事	実施設計仕様書	伊勢市				
施行箇所	伊勢市西豊浜町地内			設計 令和7年11月				
本工事費	金	円	工事価格	円	精		課	
			消費税相当額	円	算		長	
工期	令和8年3月6日限り			設計		係		
備考								
＜工事概要＞								
護岸復旧工 V= 3 m³								
構造物取壊し工 V= 8 m³								
アスファルト舗装工 A= 8 m²								
止水工 N= 1 式								

本工事費内訳表

費 目	金 額	摘 要
工事価格		① 別紙設計内訳書のとおり
工事価格計		② = ①
消費税及び消費税相当額		③ = ② × 0.10
本工事費計		④ = ② + ③



1:2500

位置図

工事数量総括表

		工事名	相合川樋管撤去工事		当初	事業区分	土地改良工事	
						工事区分		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
舗装工事				式		1		
土工				式		1		
掘削工				式		1		
掘削			土質土砂;施工方法上記以外(小規模); 押土の有無押土無し;障害の有無障害 無し;施工数量標準	m3		20		
盛土				m3		30		
購入土				m3		6		
法面整形				m2		10		
護岸工				式		1		

工事数量総括表

		工事名	相合川樋管撤去工事		当初	事業区分	土地改良工事	
						工事区分		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
護岸工				式		1		
無筋コンクリート				m3		3		
型枠工				m2		7		
裏込め砕石				m3		2		
差筋			D10 アンカー	kg		11		
差筋			D16 アンカー	kg		3		
鉄筋コンクリート				m3		0.3		
鉄筋工			D10	kg		7		

工事数量総括表

		工事名	相合川樋管撤去工事	当初		事業区分	土地改良工事	
						工事区分		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
型枠工				m2		3		
舗装工				式		1		
アスファルト舗装工				式		1		
表層(車道・路肩部)			材料種類各種;材料規格再生密粒度As(13);舗装厚50mm;平均幅員1.4m以上m23.0m以下			8		
下層路盤(車道・路肩部)			路盤材種類粒度調整碎石 RC-40;路盤材規格40〜0;仕上り厚140mm	m2		8		
構造物取壊工				式		1		
構造物取壊し工				式		1		
舗装版切断				m		5		

工事数量総括表

		工事名	相合川樋管撤去工事		当初	事業区分	土地改良工事	
						工事区分		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
舗装版破碎工				m2		8		
構造物取壊し工			有筋	m3		6		
構造物取壊し工			無筋	m3		2		
運搬処理工				式		1		
殻運搬処分工				式		1		
仮設工				式		1		
土のう				式		1		
大型土のう				袋		56		

工事数量総括表

		工事名	相合川樋管撤去工事	当初		事業区分	土地改良工事	
						工事区分		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
土砂等運搬			土質土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		56		
ブルーシート				m ²		65		
直接工事費				式		1		
共通仮設費				式		1		
共通仮設費（率計上）				式		1		
純工事費				式		1		
現場管理費				式		1		
工事原価				式		1		

工事数量総括表

		工事名	相合川樋管撤去工事		当初	事業区分	土地改良工事	
						工事区分	共通仮設費	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
一般管理費等				式		1		
工事価格				式		1		
消費税相当額				式		1		
工事費計				式		1		

土木工事条件明示

【工事名】

令和7年度 第55号

相合川樋管撤去工事

令和7年11月

伊勢市

明 示 事 項					
1 入型に係わる事項					
① 総合評価方式の有無					
☐ 簡易型 ☐ 標準型 ☐ 高度技術提案型					
② 総合評価方式で求めた技術提案の確認の有無					
2 施工に際しての事項					
① 施工合理化調査、諸経費動向調査等の対象工事					
調査対象項目					
対象工種					
② 地形・地質などの自然条件や、保護動植物など社会条件の明示					
③ DID地区対象工事					
④ 中間検査の実施対象工事					
中間検査を行う段階					
検査予定回数					
⑤ 現場環境改善の対象工事					
建設リサイクル法の対象建設工事					
1 影響を受ける他の工事					
① 先に発注された工事で、当該工事の工程が影響を受ける工事の有無					
② 後から発注される予定の工事で、当該工事の工程が影響を受ける工事の有無					
③ その他、関連して当該工事の工程が影響を受ける他の工事の有無					
他工事の名称	その発注者	影響を受ける箇所	影響を受ける期間	影響を受ける時間	
影響を受ける工事内容	具体的制限内容				備考

明 示 事 項					
2 自然的・社会的条件で制約を受ける施工の内容、時期、時間及び工法等					
① 交通規制や工事内容により、工事の施工期間又は時間帯の制約の有無					
② 河川の出水期や降雨等において、施工を中止あるいは休止の有無					
③ 漁期や農業・用排水の使用時期、また地場産業の影響により、施工期間や時間帯の制約の有無					
④ 自然環境の保全に関する制約の有無					
自然的・社会的要因	施工内容	施工箇所	施工時期	施工時間	対象の有無
					☐
					☐
					☐
施工方法	具体的制限内容				備考
3 関連機関等との工程協議に未成立のものや条件が付された場合の制約等					
① 協議の成立時期が具体的に見込める場合は、「現在、協議中であること、成立見込みの時期およびその制約される内容等」を明示する。					
② 協議の結果、工程等に制約を受けることが予想される場合は、あらかじめその協議内容および制約される内容等について明示する。					
③ 協議の必要性はあるが、未実施である場合は関連機関、内容、協議実施予定者（発注者/受注者）を明示する。					
関連機関等	制約内容	協議内容	成立見込時期		備考
4 着手前の地上物件・地下埋設物・埋蔵文化財等の事前調査・移設の制約					
① 必要な事前調査の期間等を明示し、その管理者の都合により、変更がある場合には別途工程協議することをおわせて明示する。					
② 特に移設や撤去・保存等が必要になり影響を受ける場合は、施工方法や工程等について協議状況を明示する。					
③ 埋蔵文化財の施工に併せて発掘調査の有無を明示する。					
地下埋設物・埋蔵文化財の種類	地下埋設物・埋蔵文化財の管理者	事前調査・移設の期間			備考
5 設計工程上の作業不能日数					
① トンネル工事や工場製作工事以外では、作業不能日数を明示する。また、資機材等の搬入に影響がある場合は、同様に明示する。					
休日・降雨等作業不能日	その他作業不能日	作業不能総日数	その他作業不能日の要因		
工期算定書参照	工期算定書参照	工期算定書参照			
6 現場条件による工法の制限の結果、工程に影響を受ける場合					
① 工程に影響を与える特殊な工法の有無					
対象工種	場所	日数	内容		備考

2 工程関係

明 示 事 項									
3 用 地 関 係	1 工事用地等に未処理部分がある場合								
	① 用地・立木の取得が終了していない場所、範囲、面積、工種及び確保の見込み時期等を明示する。								
	② 期日までに用地取得が出来ない場合の工事工程への配慮を明示する。								
	③ 用地未処理部分等に規制がある場合には、解除時期や未処理部分を明示する。								
	④ 官民境界が未確定部分がある場合は当該区間及び協議状況を明示する。								
	場所	範囲	面積	取得・確定見込時期	該当工種	備考			
4 公 害 関 係	2 工事用地使用後の復旧条件がある場合								
	① 工事用地等の使用終了後の復旧条件等について明示する。								
	場所	範囲	面積	復旧完了予定日	復旧条件	備考			
5 私 道 関 係	4 私道路がある場合								
	① 私道路の場所、使用承諾の有無、使用条件についての明示する。								
	② 使用承諾を得られなかった場合は、監督職員に報告し協議する。								
	場所	承諾の有無	承諾日	面積	使用条件	備考			
		□							
		□							
		□							
		□							
6 公 害 関 係	1 公害防止のため、施工方法、機械設備、作業時間等に制限がある場合								
	① 特定の工種について、施工方法、施工時間、測定方法、特定地域等を明示する。								
	② 地元対策上や法改正等により規制処置が必要となった場合は、監督職員に協議する。								
	対象工種	範囲または測定場所	時期	内容					
7 水 替 関 係	2 水替、流入防止施設が必要な場合								
	① 対象工種、規模、範囲、期間等を明示する。								
	② 当初の計画と現場の条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。								
	対象の有無								

3

用地関係

明 示 事 項									
対象工種	規模	範囲				備考			
3 濁水、湧水等の処理で特別な対策を必要とする場合							対象の有無		
① 濁水、湧水等の処理で特別な対策を必要とする内容を明示する。							☐		
② 当初の条件と状況が異なった場合は監督職員に報告し協議する							☒		
対象工種	時期	処理施設	排水の水質目標値	排水場所	備考				
4 事業損失等、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合							対象の有無		
① 工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等、電波障害等起因する事業損失が懸念されるため、事前・事後調査の区分と、その調査時期、未然に防止するために必要な調査方法、範囲等を明示する。							☐		
② 発注段階では具体的に明示できない場合や当初と状況が異なった場合は、監督職員に報告し、協議する。							☒		
懸念事項	事前・事後	調査時期	調査範囲・対象件数	調査方法	報告書の有無	備考			
5 六価クロム溶出試験を必要とする場合							対象の有無		
① セメント及びセメント系固化材による地盤改良の有無を明示する。							☐		
② 当初の条件と状況が異なった場合は監督職員に報告し協議する。							☐		
対象工種	実施方法						備考		
6 油漏れ等に対策を必要とする場合							対象の有無		
① 油漏れや重金属等の対策の内容を明示する。							☐		
② 当初の条件と状況が異なった場合は監督職員に報告し協議する。							☒		
対象工種	対象機械	時期	実施方法・必要資材				備考		
7 石綿等の撤去を必要とする場合							対象の有無		
① 石綿等撤去作業の対策の内容を明示する。							☐		
② 当初の条件と状況が異なった場合は監督職員に報告し協議する。							☐		
対象物件	実施方法						備考		
1 交通安全施設等の指定							対象の有無		
① 車線減少、歩道通行帯等の規制内容と期間を明示する。							☒		
② 当初計画と実際の現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。							☒		
交通安全施設	工種	設置期間	内容				備考		
バリエード等	全工種	工事期間中	施工時通行止						

4 公害関係

明 示 事 項									
2 各施設等と近接する工事									
① 設計時に申明している各施設の施工条件、安全対策等の制約内容を明示する。									
② 当初計画と実際の現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。									
近接施設	管理者	構造・形状	埋設深	立会条件	備考	対象の有無			
						☐			
						☐			
3 危険要因に対する防護施設等									
① 防護施設の内容を明示する。									
② 当初計画と実際の現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。									
危険要因	工種	防護施設	内容・規格	期間	備考	対象の有無			
						☐			
						☒			
4 保全設備・保安要員の配置等									
① 交通誘導警備員、保全設備、保安要員の配置を指定する内容を明示する。									
② 当初計画と実際の現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。									
保全設備・保安要員	工種	場所	期間・時間	交代要員	備考	対象の有無			
						☐			
						☒			
5 有毒ガス及び酸素欠乏等の対策									
① 換気設備等について、その内容を明示する。									
② 当初計画と実際の現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。									
危険要因	工種	危険防止対策の工法内容、設備の規格・規模			備考	対象の有無			
						☐			
						☒			
6 高所作業における対策									
① 高所作業における落下・墜落等対策を指定する内容を明示する。									
② 当初計画と実際の現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。									
工種	場所	対策の内容、設備の規格・規模			備考	対象の有無			
						☐			
						☒			

明 示 条 件									
7 工事の安全確保のために必要な降雨情報提供									
① 安全確保のために必要な地形・地質特性を記載する。									
② 過去に発生した現象を明示する。									
種類	場所	降雨の内容、規模			備考	対象の有無			
						☐			
						☐			
1 一般道路を搬入路として使用する場合									
① 運搬経路の制限事項および経路を指定する内容を明示する。									
② 搬入路の使用中止及び使用後に配慮すべき処置および対応の内容を明示する。									
③ 地元対策上特に特記すべき事項についてその内容を明示する。									
④ 現場状況等から使用条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。									
経路	期間	時間帯	制限内容			備考	対象の有無		
①							☐		
①							☐		
②	区間	期間	処置・対応内容			備考	対象の有無		
							☐		
②							☐		
特定資材・機材名	搬入経路	期間	時間	対応・配慮内容		備考	対象の有無		
③							☐		
③							☐		
2 仮道路を設置する場合									
① 仮道路の構造、費用負担、維持管理、撤去等を指定する内容を明示する。									
② 地元対策上特に特記すべき事項についてその内容を明示する。									
③ 現場状況等から設置条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。									
区間	幅員	延長	構造	その他仕様		備考	対象の有無		
							☐		
							☐		
							☐		
区間	借地料負担金額	維持補修内容		維持補修の時期および頻度		備考	対象の有無		
							☐		
区間	安全施設設置期間		安全施設内容			備考	対象の有無		
							☐		
区間	存置・撤去	運搬場所	運搬数量	使用後の処置		備考	対象の有無		
							☐		
特定資材・機材名	搬入経路	期間	時間	対応・配慮内容		備考	対象の有無		
							☐		
							☐		

明 示 条 件										明 示 事 項				
6 工 事 用 道 路 策 画 関 係	3 一般道路を交通規制等により占用する場合										対象の有無			
	① 交通規制について事前に占用する内容と協議機関を明示する。										☐			
	② 現場状況等から占用条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。										☒			
	区間	協議機関	期間	時間	規制内容						備考			
	4 他の工事と工事用道路を共用する場合										対象の有無			
	① 他の工事と工事用道路を共用し、工事用道路の管理とその内容を明示する。										☐			
	② 現場状況等から設置条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。										☐			
工事用道路の管理者										区間	共用する工事名	期間	配慮事項	備考
5 工事用道路の使用に制限がある場合										対象の有無				
① 搬入路の幅員、高さ等により、資機材の搬出入時に制約や規制内容を明示する。										☐				
区間										期間	時間帯	時間内容	制限内容	備考
7 仮 設 備 対 策 関 係	1 他の工事に引き渡す場合										対象の有無			
	① 引き渡す内容、時期、条件等を明示する。										☐			
	② 引き渡しに当たって、構造等安全性の確認、検査等を行う実施日時、内容等を明示する。										☐			
	③ 現場状況等から他の工事に引渡しする条件等異なった場合は、監督職員に報告し協議する。										☐			
	仮設物の名称	施工者	施工日	引き渡し時期	撤去・損料負担者	維持管理等条件					備考			
仮設物の名称										確認・検査内容	検査日時	条件等	備考	
2 引き継いで使用する場合										対象の有無				
① 引き継ぐ内容、時期、条件等を明示する。										☐				
② 引き継ぎに当たって、構造等安全性の確認を行い瑕疵等が生じた場合は、速やかに監督職員に報告し協議する。										☐				
仮設物の名称										前・施工者	引き継ぎ確認事項	引き継ぎ時期	条件	備考

明 示 事 項										明 示 事 項		
7 仮 設 備 対 策 関 係	3 構造及び施工方法を指定する場合										対象の有無	
	① 存続期間、規模、使用材料、規格、数量を明示する。										☐	
	② 現場状況等から施工条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。										☐	
	仮設物の名称	存続期間	使用材料	規格	数量	施工方法					備考	
	4 設計条件を指定する場合										対象の有無	
	① 技術上の必要性から設計条件を指定する条件、内容を明示する。										☐	
	② 工事車両を対象とした仮橋、迂回路等は幅員・構造の設計条件を明示する。										☐	
③ 指定仮設で一般的不安定（物価高に起因する）資材を使用する場合は明示する。										☐		
④ 現場状況等から設計条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。										☐		
仮設物の名称										設計条件	備考	
8 建 設 産 物 関 係	1 建設発生土										対象の有無	
	① 工事現場から50kmの範囲内にある発生土を利用する他の建設工事に搬出する。										☐	
	② 当初発注時に処分先が確定できないため、決定した後設計変更対象とする。										☒	
	③ 処分先で土の種類等の詳細な条件について明示する。										☐	
	④ 夜間時受入れが出来ないなど仮置きについて、その内容を明示する。										☐	
	種別	運搬数量	運搬先	処分・保管の条件							備考	
	建設発生土	56	m3	別途協議								
	2 建設廃棄物の種類										対象の有無	
① 取扱及び処理方法の違う種別毎の廃棄物を明示する。										☒		
種別	種類	工種	備考									
特定建設資材廃棄物	コンクリート塊	構造物取壊し工										
特定建設資材廃棄物	アスファルト塊	構造物取壊し工										
3 現場内での発生抑制・減量化・再利用の内容										対象の有無		
① 建設リサイクルガイドラインにより、計画・設計段階から施工段階における現場内での発生抑制等の具体的な実施事項を明示する。										☐		
② 仮置きの内容を明示する。										☐		
種類	発生抑制	減量化	再利用	保管の条件							備考	

明 示 事 項									
4 処理施設等への運搬経路・方法等の規制・制限									
① 処理施設等への受入時間等の条件、内容を明示する。									
② 仮置きの内容を明示する。									
種類	運搬経路	運搬方法	性状及び荷姿等	備考					
5 再資源化処理施設、中間・最終処理場の指定等									
① 指定副産物は、指定した再資源化施設へ搬入することを明示する。									
② 建設発生木材の再資源化施設がない等、縮減施設へ搬入することを明示する。									
③ 夜間時受入れが出来ないなど仮置きについて、その内容を明示する。									
種類	再資源化処理施設	中間処理場	最終処理場	受入時間	処理後の有無				
					備考				
6 再生資材等の利用									
① リサイクル原則化ルールに従い、再生資材や建設発生土を利用することを明示する。									
② 他工事建設発生土を利用することを明示する。									
《再生資材の利用》									
再生資材名	規格	使用箇所	再資源化処理施設	備考					
再生砕石	RC-40	路盤工							
《他の工事現場からの建設発生土の利用》									
発生土の種類	発注機関	工事名	発生場所	施工会社・連絡先	備考				
7 舗装切断時の排水処理									
① 舗装切断時の排水については、三重県公共工事共通仕様書に基づき適正に処理する。									
② 舗装切断時の排水に係る運搬費及び処理費については、契約後、監督員と協議することができる。									
8 工種ごとの作業内容及び解体方法									
① 分別解体の方法を明示する。									
工程ごとの作業内容及び解体方法									
工程	作業内容	分別解体等の方法	対象の有無						
①仮設	仮設工事	□ 手作業 □ 有 ■ 無	備考						
②土工	土工事	□ 手作業 □ 有 ■ 無							
③基礎	基礎工事	□ 手作業 □ 有 ■ 無							
④本体工事	本体構造の工事	□ 手作業 □ 有 ■ 無							
⑤本体付属物	本体付属物の工事	□ 手作業 □ 有 ■ 無							
⑥その他 ()		□ 手作業 □ 有 ■ 無							

明 示 事 項									
1 占用物件等の工事支障物件									
① 工事区域内に下記物件の移設・撤去又は防護を要する工事支障物件の移設時期、工事の方法、防護の要否等を明示する。									
電柱	□	□	□	□	□	□	□	□	備考
電気ケーブル	□	□	□	□	□	□	□	□	
架空電線	□	□	□	□	□	□	□	□	
② 工事区域外であるが、工事施工において防護等する内容を明示する。									
③ 占用物件の撤去が別工事で発注されているため、企業者と工期、位置を明示する。									
④ 企業者との協議段階で、当初の明示内容に変更が生じた場合は、監督職員に報告し協議する。									
支障物件名	管理者名	位置	企業者との協議	移設時期	工事方法	立会	備考		
2 占用物件工事との重複施工									
① 占用物件工事と重複して施工する工事主体、移設期間、位置関係等を明示する。									
電柱	□	□	□	□	□	□	□	□	備考
電気ケーブル	□	□	□	□	□	□	□	□	
架空電線	□	□	□	□	□	□	□	□	
② 受注者が占用企業者と協議を要することを明示する。									
③ 現場状況等から施工条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。									
占用物件名	占用物件管理者	施工者	重複する工種	移設期間	位置関係	協議内容	備考		
1 道路復旧が必要な場合									
① 復旧範囲、道路種別、復旧方式等を明示する。									
② 現場状況等から施工条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。									
路線名	道路種別	復旧方法	復旧時期	備考					
1 埋戻材を指定する場合									
① 指定場所、埋戻し区分、埋戻し種類、埋戻構成等を明示する。									
② 現場状況等から施工条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。									
路線名	埋戻材	購入土の種類	埋戻構成	備考					

明 示 事 項									
12 使用資材・共通仮設関係	6 新技術・新工法・特許工法を使用する場合								
	① 新技術・新工法・特許工法を使用する場合は、その内容を明示する。 ② 現場状況等から施工条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。								
	工法名称	施工場所	採用理由	施工条件	特許所有権・特許権 権利者				
11 埋戻し関係	7 給水の必要のある場合								
	① 給水の必要のある場合は、関係機関との協議の時期・内容・条件に加え、取水箇所、方法等を明示する。 ② 現場状況等から給水条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。								
	関係機関名	協議機関	取水箇所	取水時期	方法				
12 使用資材・共通仮設関係	8 現場の状況等から止むを得ず工事が休止状態となった場合								
	① 現場の状況等から、止むを得ず工事が休止状態となった場合は、休止に伴う処置について監督職員と協議の上速やかに「中止命令」等の処置をとる場合がある旨明示する。								
	9 特殊材料や特定使用材料がある場合								
12 使用資材・共通仮設関係	① 特殊材料や特定使用材料がある場合は、品質・性能・使用等を明示する。								
	特殊材料	対象工種	品質・性能	使用条件					
12 使用資材・共通仮設関係	10 通付料等が必要な場合								
	① 通付料等が必要な場合、対象工事、車両種別等を明示する。								
	対象工種	区間	車両種別						
12 使用資材・共通仮設関係	11 工事連携会議の設置が必要な場合								
	① 工事連携会議の実施の有無と時期、頻度等について明示する。								
	工事連携会議実施の有無	時期	頻度						
12 使用資材・共通仮設関係	12 標準歩掛のない工種があり、歩掛調査を実施する場合								
	① 想定歩掛を明示し、歩掛調査を実施し必要に応じて変更の対象とすることを明示する。								
	対象工種	施工場所	施工条件						
12 使用資材・共通仮設関係	13 見積参考資料の明示								
	① 参考資料の一つとして見積参考資料を作成し明示する。								

明 示 事 項									
12 使用資材・共通仮設関係	2 購入土を使用する場合								
	③ 購入土を使用する場合は、購入土の数量を明示する。								
	品名・規格	購入量							
11 埋戻し関係	3 施工管理等								
	① 土質試験が必要となる路線及び試験項目等を明示する。								
	路線名	試験項目	試験位置	試験頻度					
11 埋戻し関係	4 液状化対策を行う場合								
	① 液状化対策が必要な路線について明示する。 ② 現場状況等から施工条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する。								
	路線名	埋戻材							
12 使用資材・共通仮設関係	1 工用資機材の保管及び仮置きが必要な場合								
	① 資機材の種類、数量、保管・仮置き場所、期間、保管方法等明示する。 ② 積み込み、運搬方法等明示する。 ③ 機械の分解、組立、運搬がある場合はその回数を明示する。 ④ 現場状況等から使用条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。								
	種類	数量	保管・仮置き場所	期間	保管方法	構込・運搬方法			
12 使用資材・共通仮設関係	2 工事現場発生品がある場合								
	① 品名、数量、再使用の有無、引き渡し場所等明示する。 ② 品質検査の要否、処理方法、運搬方法等を明示する。								
	品名	数量	再使用	引き渡し場所	引き渡し時期	品質検査	運搬方法・費用		
12 使用資材・共通仮設関係	3 支給材料及び資与品がある場合								
	① 品名、数量、品質、規格又は性能、引き渡し場所、引き渡し時期等を明示する。 ② 使用目的、有償・無償の別、返納方法、返納場所等明示する。 ③ 支給材料及び資与品の修理等がある場合明示する。 ④ 現場状況等から使用条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。								
	品名	数量	規格・性能	引き渡し場所	使用目的	有償・無償	返納方法・場所		
12 使用資材・共通仮設関係	5 工用電力を使用する場合								
	① 工用電力等を使用する場合は、関係機関との協議の時期・内容・条件等を明示する。 ② 現場状況等から使用条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。								
	供給電力先	協議者	受給条件	保守点検	電力料				

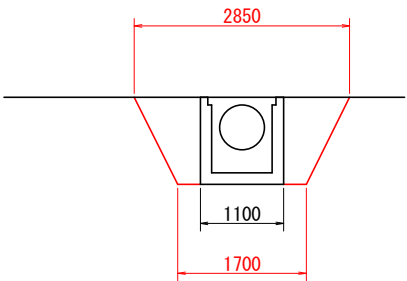
特記仕様書

[illegible]

明 示 事 項						
13	1 薬液注入を行う場合					対象の有無 ☐
	① 薬液注入工法の設計条件(発注前の土質・地下埋設物・地下水位等)、工法区分、材料種類、施工範囲、削孔数量・延床、および注入量等を積算資料に明示する。					☐
	② 地下埋設物がある場合の防護方法を明示する。					☐
	③ 現場状況等から施工条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議を行うことを明示する。					☐
	地下埋設物等がある場合の防護方法					備考
薬液注入工関係	2 周辺環境影響調査					対象の有無 ☐
	① 周辺環境への調査の内容を明示する。					☐
	② 現場状況等から調査項目が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。					☐
	調査項目	採取地点	採取回数(着手前・工事中・工事終了後)			備考
14	1 立坑工を行う場合					対象の有無 ☐
	① 立坑工の工法等を明示する。					☐
	② 現場状況等から使用条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。					☐
	③ この条件は積算上の条件であり、受注者の責任において定めるものとする。					☒
	立坑番号	種類	工法・使用機械・掘削工法	路面覆工	安全設備	備考
15	2 仮設材等の残置を行う場合					対象の有無 ☐
	① 立坑工を明示する。					☐
	② 現場状況等から使用条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。					
	立坑番号	仮設材名	残置の形態	数量	備考	
スクラップ	1 スクラップ処分がある場合					対象の有無 ☐
	① スクラップが発生する場合とは明示する。					☐
	② 現場状況等から条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨明示する。					
	対象工種	品名	規格(等級)	数量	備考	
				t		

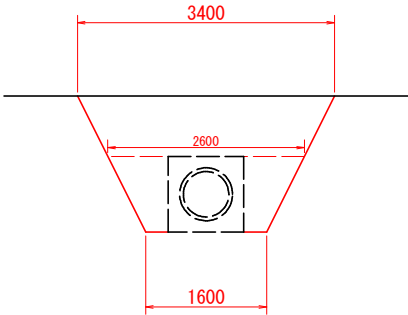
横断図

+0.6



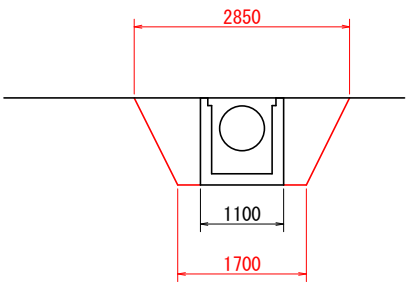
項目	単位	数量	摘要
掘削	m2	1.35	
埋戻	m2	2.62	

+6.0



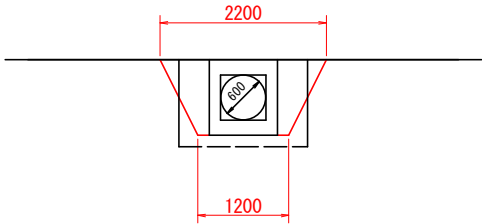
項目	単位	数量	摘要
掘削	m2	3.50	
埋戻	m2	4.50	

+1.0



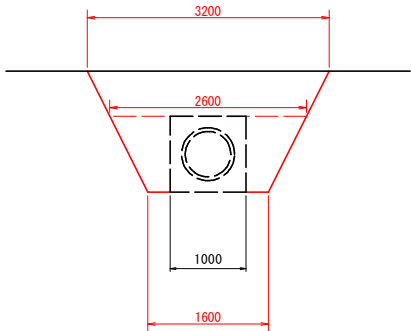
項目	単位	数量	摘要
掘削	m2	1.35	
埋戻	m2	2.62	

+8.5



項目	単位	数量	摘要
掘削	m2	0.80	
埋戻	m2	1.70	

+3.0

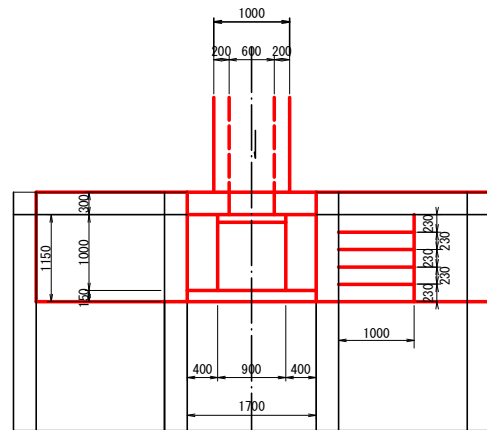


項目	単位	数量	摘要
掘削	m2	2.84	
埋戻	m2	3.84	

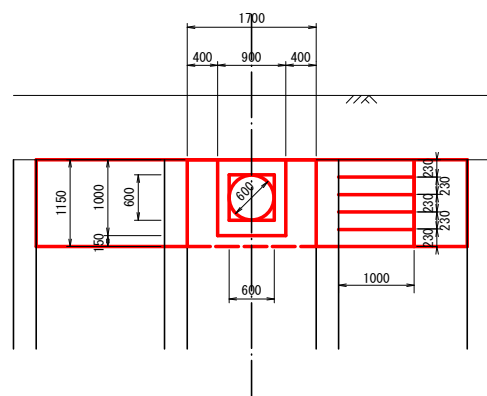
工事名	相合川縫管撤去工事		
工事場所	伊勢市 西豊浜町 地内		
図面名	横断図		
縮尺	1 : 50	図面番号	2 / 3
発注者名	伊勢広域環境組合		

吐口工
S=1:50

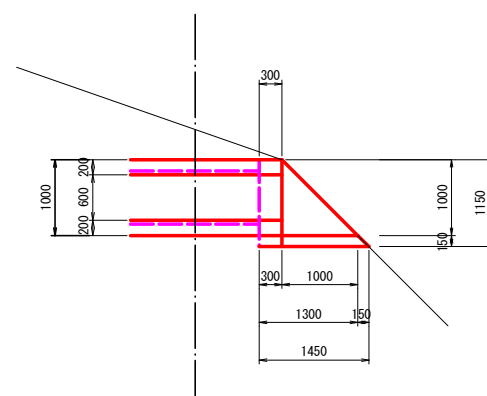
平面図



正面図



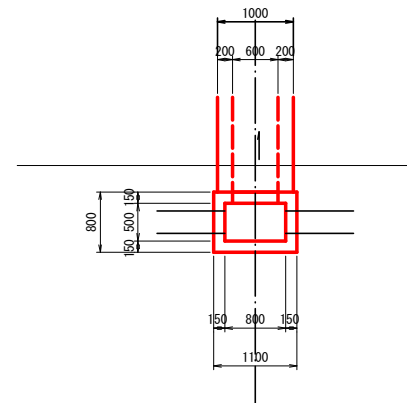
側面図



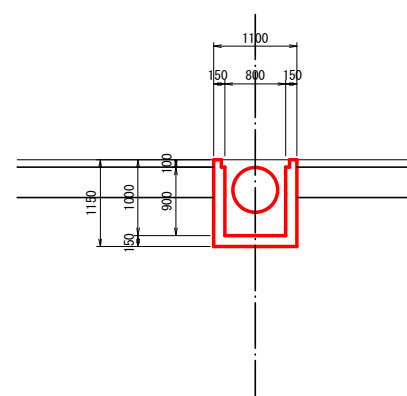
撤去図

集水枡工
S=1:50

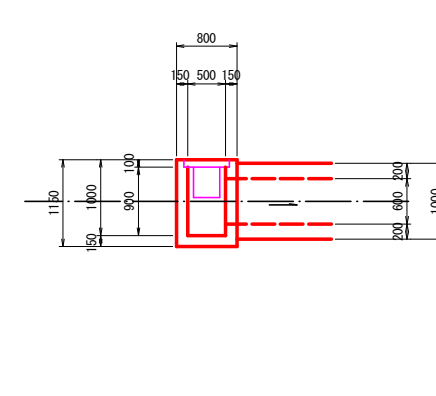
平面図



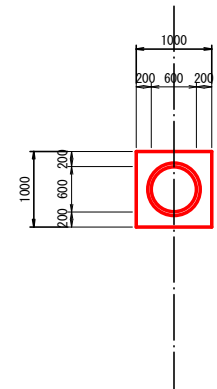
正面図



側面図



暗渠工
(L=6.8m) S=1:50



工事名	相合川縫管撤去工事		
工事場所	伊勢市 西豊浜町 地内		
図面名	撤去図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 3
発注者名	伊勢広域環境組合		